

山形大学生生活協同組合ニュース

L' AILE

発行日
2018年6月8日

発行
山形大学生生活協同組合
山形市小白川町1-4-12
Tel. 023-632-3533
編集：第59期理事会

第75回通常総代会を終えました
日時 5月26日(土) 10:30~12:00
場所 山形大学小白川キャンパス
基盤教育1号館112教室
選出総代数 176名
出席総代数 本人63名 代理人 7名
書面66名 合計136名

第1号議案 2017年度事業報告及び決算承認の件

2017年度剰余金処分	(単位万円)
当期末処分剰余金	4,850
法定準備金	485
組合員施設新設整備積立金	1,000
組合員還元事業積立金	1,400
学生支援事業積立金	602
小計	3,487
次期繰越剰余金	1,363

*組合員還元事業積立金の1,400万円はコプリ利用時のポイント還元(2018年度想定分)、組合員利用還元企画、オープンキャンパス参加者へのドリンク・パンフ配布等に使用いたします。

→ 賛成多数で議決

第2号議案 2018年度事業計画及び予算決定の件

→ 賛成多数で議決

第3号議案 第8次中期計画決定の件

→ 賛成多数で議決

第4号議案 大学生協事業連合への継続加入決定の件

→ 賛成多数で議決

第5号議案 役員報酬限度額決定の件

→ 賛成多数で議決

第59期役員選挙の件

以下の方が第59期の役員に就任しました(敬称略)

杉原 邑実	人文学部人間文化学科4年
佐藤 航	地域教育文化学部児童教育コース3年
中安 一希	理学部数理科学科3年
清藤 大河	理学部理学科2年
田中 将大	医学部医学科5年
吉田日向子	医学部医学科4年
堺本 瑞穂	医学部医学科3年

竹荒 泉美	工学部機能高分子工学科3年
段野 駿	工学部システム創成工学科3年
藤田 寧	工学部システム創成工学科2年
小山 萌夏	農学部食料生命環境学科3年
北島 陽	農学部食料生命環境学科2年
坂本 直樹	人文社会科学部教員
渡邊 将尚	人文社会科学部教員
今村 哲史	大学院教育実践研究科教員
松坂 暢浩	学士課程基盤教育機構教員
田島 靖久	学士課程基盤教育機構教員
齋藤公美雄	小白川事務部職員
高橋 芳典	小白川事務部職員
板垣 幸由	小白川事務部職員
本郷 誠治	医学部教員
佐藤 秀則	医学部教員
青山 賀子	医学部附属病院職員
高橋 博之	飯田事務部職員
會田 忠弘	大学院理工学研究科教員
早田 孝博	大学院理工学研究科教員
長岡 一宏	工学部事務部職員
藤原 涉	工学部技術職員
柳原 敦	農学部教員
上野 和男	農学部事務部職員
高橋 直也	生協
藤巻 正之	生協

以上 理事32名

布施 一明	教育・学生支援部職員
是川 晴彦	人文社会科学部教員
柳澤 文孝	理学部教員
芹野 公基	理学部生物学科4年
小金澤 光	理工学研究科機械システム専攻M1

以上 監事 5名

議事

10時30分に藤巻正之専務理事より開会が宣言され、今村哲史理事長の挨拶の後、議長選出に移り、人文学部4年今田翔平総代・地域教育文化学部3年北村真菜総代を選出し議事に入りました。資格審査委員から総代会の成立要件と状況報告がなされ、成立していることが確認されました。第1~3号議案を澤谷伊吹理事(第58期)より、第4~5号議案を藤巻正之専務理事より提案を受け、監査報告を是川監事より提案され討議の後にそれぞれ議決しました。

討議の状況 <<発言と回答>>

(発言1) 小白川書籍店の改装に関して、場所はどのように考えているのか。基盤3号館の地下に移転の可能性などはあるのか(人文社会科学部教員)

(回答 1) 後期に合わせて開店できるよう準備しております。基盤3号館地下を使わせていただきたい旨を大学に相談しましたが、催事等で使いたい旨の返答だったため断念しました。(専務理事)

・「狭い」「暗い」「わかりにくい」を改善し利用が増える店を、校費利用にも日々の学生の利用にも応えられる棚割をつくりたいと考えています。コンビニ店シエルの開店の時と同様、愛称募集キャンペーンを行い、皆さまに親しみを持ってもらいたいと考えています。(書籍店店長)

(発言 2) ①議案書 P. 2 整理損 81 万円について教えて欲しい、現金誤差でこれだけなのか ②TOEIC スターターキットを授業で必要だという言い方で購入を促している。

(工学部 3 年)

(回答 2) ①勘定科目高整理損 813,818 円は現金誤差ではなく通常の運用で生じてしまうもので、公認会計士にも通常の範囲内と確認いただいています。因みに整理益は 637,978 円で差し引き約 14 万円、現金マイナス誤差は 607 円です。(専務理事)

・②来年の新生生にはいただいたご意見を反映させてご案内します。電子書籍化により活用データ収集し検証を行うことができるようになりました。また夏にハーフテストで学習進捗状況を確認する場を設けたいと考えています。加えて大学の考えている TOEIC のレベルを改めて確認します。(新生サポートセンター店長)

(発言 3) 農学部食堂の移転について、どこまで進んでいるか。(農学部 2 年)

(回答 3) 2013 年 4 月の購買書籍店の移転に伴い、購買書籍店の利用は 3 倍となりましたが、食堂利用は半減しました。食堂の移転について昨年夏に農学部事務長と話し合いを持ちました。(専務理事)

回答(齊藤店長) 学生ホールを第 1 候補として、周辺スペースも含めて検討しましたが、厨房+食事スペースを確保できずに保留となっています。改めて改装プランを検討しています。(農学部食堂店長)

(発言 4) 体育館ロッカーのダイヤル鍵がかかったままで使えない。(地域教育文化学部 1 年)

(回答 4) 生協で体育館を管理していないため、回答は出来ませんが、課外活動係にお伝えします。(専務理事)

(発言 5-1) 議案書 P. 38 の「書籍の電子化」の目的を教えてください。(理学部 1 年)

(回答 5-1) 紙の本が好きという方もいるとは思いますが、目的の回答よりも、この事業の目標を説明します。今後の大学教育の変化に合わせて電子書籍を活用してもらいたいというのがベースにあります。電子書籍にメモを書き込む、音声があるなど、電子書籍の良さもある。また教員は電子教科書の活用データを収集できます。(書籍店店長)

(発言 5-2) 懸念として、エラーが発生した場合の対応の遅さ、授業中でデバイスを使って他のことをする人が増える可能性があるなど、大学生協でその点の対応も考えて欲しい。

(回答 5-2) 昨年度「品切れ重版未定」の書籍を電子書籍で授業に使った、事前に読んできてという使い方なので、特に授業で他のことをするという事はなかった。(人文社会科学部教員)

(回答 5-2) いただいた懸念は最もで、私達も推進していくうえで留意します。(書籍店店長)

(発言 6) クラスからの意見で①厚生会館でミールカードを使いたい。②テールの味噌汁、塩味を薄くして欲しい。③フェアトレードチョコを置いて欲しい。(農学部 1 年)

(回答 6) ミールカードは大学生協グループでシステムを作っており、厚生会館は生協ではないのでミールカードを使用するのは難しいです。(専務理事)

・味噌汁の件は一言カードで同様の意見をいただいています。保温の時に水分が飛んでしまい、味が濃くなっているのが実態です。定期チェックして、水を足したり、作り直したりといった対策を行います。(小白川食堂店長)

・以前東北事業連合の企画でありましたが、改めて調べてます。シエルで取り扱っているネグロスクッキーは、売上の一割が寄付になっています。(小白川コンビニ店店長)

まとめの発言(専務理事)

6 本のご意見、そのうち 1 つはクラスからのご意見ありがとうございました。店舗の改装についての意見が複数あり、「厚生施設の充実に対する期待」を感じました。大学と協議を重ねてすすめて参ります。

以上、12 時 06 分に総代会を終了しました。

第 59 期の代表理事等の選任

総代会終了後の第 1 回理事会で理事長・副理事長・専務理事・代表理事等の選出を行いました。

理事長	代表理事	今村 哲史 (再任)
副理事長		會田 忠弘 (再任)
同		柳原 敦 (再任)
専務理事	代表理事	藤巻 正之 (再任)
常務理事		高橋 直也 (新任)

以上